



栄光の未来

R6.6.13 発行
第9号

エアコン始動！でも、登校時は暑い！

今週に入り、気温の高い日が続いています。最高気温が30℃に迫る日もあり、特に教室などは30℃を超える状況も見られました。そこで、12日(水)から教室のエアコンを始動し、暑さ対策を進めています。

そのような中、今日の昼休みに3年生の男子3名が校長室を訪ねてきました。理由は、「登校時の服装について、体育着登校を認めてもらいたい」ということでした。校内はエアコンが効いて快適な状況がつくられているものの、朝の登校時は制服登校がきまりであるため、多くの生徒が暑さを我慢して登校しているとのことでした。彼らの話を教頭とともに聞き、これからどうするか相談しました。



学校生活の改善・向上のための提案は大歓迎！
3人の姿に頼もしさを感じました！

自分の周りの声も拾い、代表としてお願いに来てくれたそうです。「暑いなあ」と不平を言うことは簡単ですが、問題の改善に向けて行動を起こすことは簡単なことではありません。彼らが自らアクションを起こした「主体性」や「挑戦」の姿勢は、本当に素晴らしいと思います。

教頭とともに3人の話を聞きながら、これだけでは簡単に認めることができないという話をしました。

- きまりとして登校時の服装は制服と決まっているので、今は守らなければならない。
- どれだけの生徒が、登校時の暑さを訴えているのか。他の学年の生徒も求めているのか。
- 認めてもらうためには、手順を踏むことも必要。これからどう動いていくつもりか。

ここで、いろいろと対話をしながら彼らが導き出した答えは「生徒会の活用」でした。「生徒会にアンケートをとってもらい、実態をつかもう」「そこで多くの声として希望があったら、学校も認めてくれるのではないかなど、短時間の間に具体的な見通しまで自分たちで考え、提案してくれました。単にお願いを伝えるだけでなく、明らかになった課題に向き合い、自分たちなりの結論を導き出すためにその場で真剣に考え、提案する3人の「主体性を発揮して、果敢に挑戦する姿」は、東石山中の生徒としての理想像とも言えるものでした。

自分は機会あるごとに「生徒の手による学校づくり」を全校生徒に求めています。今回の動きは、まさにここに通じる動きです。校長室に届いた3人の声が、これからどのようなうねりとなって再び校長室に戻ってくるのか、楽しみに待ちたいと思います。

市内大会 前半戦終了！

3年生にとって、負ければ最後の市内大会が今週から始まりました。先週行われた激励会では、選手が気持ちを声に込めた返事やあいさつに感動し、その思いをもちながら、試合会場を回って選手の応援をしてきました。



精一杯の頑張りをを見せてくれた選手たちに感謝！

平日にもかかわらず、多くの保護者の方々も応援に駆けつけてくださっていました。仲間や保護者の熱い声援を受けて、東石山中の選手が頑張る姿を多く見ることができました。尊い姿として、目に焼き付いています。



来週から後半戦が始まります。そちらでも選手が頑張ってくれるものと、期待しています。